

常任委員会視察研修報告

総務委員会

(8月2～3日)

「地域づくり活動補助金について」
「生活交通バス運行について」



長野県東御市においては、区あるいは、地域づくり団体が、自ら考え自ら行動を起こす活動を支援する補助金について研修し、木曾町においては、生活交通システムの取り組みについて研修しました。

経済建設委員会

(8月4～5日)

「売れる農業推進室」
「農業支援事業」

長野県中野市・松本市へ委員7名(1名欠席)で行政視察に行ってきました。
中野市では「売れる農業推進室」として、基幹産業である農業に活気を取り戻すための施策としての取り組みを学びました。
松本市では「農業支援事業」として、認定農業者支援・営農リーダー育成塾など農業従事者の育成への取り組みなどを学びました。
当市と基礎的条件は違いますが、今後、市の農業施策に対する刺激を委員が受けた視察となりました。



愛西市議会活性化協議会をつくりました

愛西市議会では、地方分権改革やそれに伴う行政運営の変化、住民意識の変化など、議会を取り巻く情勢が大きく変わる中で、議会がこれらの変化に的確に対応し、議会の権能を充実させて進めていくには、議会の活性化への不断の取り組みが必要であることから、議会活性化協議会を設置しました。(協議会は9名で構成)

第1回目の議会活性化協議会は、平成22年8月10日に開催し、協議会の要綱を制定しました。また、協議会の進め方として今後の検討課題を提案され、検討過程で生じた課題についても併せて議論を深めていき、一定のルールの形成など、一定の成果に結びつけることを確認しました。

今後、協議会を随時開催し、地方自治法が定める規定の遵守と共に、市民に信頼され、存在感のある議会の構築を目指します。